

LIVES

開館10周年記念 富山市ガラス美術館所蔵品選

10th Anniversary Exhibition: Lives
Masterpieces from the Toyama Glass Art Museum Collection



ハーヴェイ・K・リトルトン《黄色の冠II》1984年 撮影：斎城卓

富山市ガラス美術館2・3階 展示室1ー3
Toyama Glass Art Museum Exhibition Rooms 1-3, Floors 2-3



ケイト・ベイカー《Within Matter #7》2020年 撮影：末正真礼生



佐々木類《植物の記憶》2019年 撮影：斎城卓



スタンislav・リベンスキー&ヤロスラヴァ・グラフ《静けさ》2000年 撮影：斎城卓

作品は全て富山市ガラス美術館所蔵

2025.7.18 fri.-10.13 mon./holiday

富山市合併20周年

富山市ガラス美術館
TOYAMA GLASS ART MUSEUM

10th



リノ・タリアビエトラ《アフリカ》2014年
撮影:末正真礼生



カースティ・レイ《とどまるもの》2019年 撮影:柳原良平



言上真舟《Crumbs from a labyrinth》2019年
撮影:末正真礼生



言上真舟《Scent of mist》2017年 撮影:末正真礼生



アエサ・ビョルク《Shield II》2018年
撮影:岡村喜知郎
Sound: Tinna Thorsteinsdóttir
Technical assistance: Josh Kopel and Nanna Einarsdóttir



ハビエル・ペレス《光陰矢のごとし》2002-2004年 《腐肉》2011年 撮影:室澤敏晴



ハワード・ベン・トレ《大水盤》1999年 撮影:斎城卓

本展では、富山市ガラス美術館が所蔵する約600点の作品の中から、21名の作家により制作された作品約50点に焦点を当て、それぞれの作品に表された「生=Lives」をご紹介します。Lifeやliveという言葉には、「命」「生き物」「生活」「動き」など、様々な意味が含まれています。それらは、今を生きる私たちの存在や状態を示す言葉であると同時に、古くから多くの芸術家たちが取り組んできた大きなテーマと言えます。また、2025年で美術館は開館から10年を迎えます。この10年という長くも短い時間の間、私たちは穏やかな日常を過ごす一方で、感染症の世界的流行や、地震をはじめとする大規模災害の発生、戦争の勃発などに遭遇しました。われわれを取り巻く環境や情勢は急速に変化を見せ、今この時も「生」の在り方や大切さについて問うような出来事や転機に直面し続けています。本展の出品作品に見る「生」の表現や、繊細でありながらも力強い造形、感情や記憶を揺さぶるような視覚的・聴覚的な体験を通して、改めて自分自身や身近な事物へと目を向け、揺れ動く時勢の中でどのように生き、歩んでゆくのかを、ともに見つめ分かち合う機会となれば幸いです。

出品作家：ケイト・ペイカー、ハワード・ベン・トレ、アエサ・ビョルク、シゲフジシロ、藤田喬平、言上真舟、ダフナ・カフマン、マルタ・クロノフスカ、小曾川瑠那、スタニスラフ・リベンスキー&ヤロスラヴァ・プリフトヴァー、ハーヴェイ・K・リトルトン、マリア・ルゴッシー、ハビエル・ペレス、カースティ・レイ、佐々木類、イヴァナ・シュラムコヴァー、リノ・タリアビエトラ、高橋禎彦、ダリア・トルスカイトウ、アン・ヴォルフ（アルファベット順）

観覧料：一般 1,200円(1,000円)、大学生 1,000円(800円)
※()内は20名以上の団体 ※高校生以下無料 ※本展観覧券で常設展(4階、6階)もご覧いただけます
※オンラインで事前購入いただけます(通常料金のみ)
○前売券取扱い：一般1,000円のみ ※TOYAMAキラリ1階総合案内 ※アスネットカウンター(Tel. 076-445-5511)

Admission: General Public 1200 yen (1000 yen), College and University students 1000 yen (800 yen) *Price in brackets for groups of 20 or more *High school students and younger: Free *Tickets for Special Exhibition include admission to the Collection Exhibition (4F) and the Glass Art Garden (6F).
*Available for advance purchase online (regular price only).
Advance Ticket (General Public: 1000 yen)
Available at: TOYAMA KIRARI 1F Information and Help Desk; ASNET Counter (Tel. 076-445-5511)

開場時間：午前9時30分～午後6時(金・土曜日は午後8時まで、入場は開場の30分前まで)
閉場日：第1・3水曜日(9月3日は開場)、9月10日(水)
主催：富山市ガラス美術館
後援：北日本新聞社、富山新聞社、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ

Toyama Glass Art Museum Exhibition Rooms 1-3, Floors 2-3
Opening Hours: 9:30-18:00 (Admission ends 30 min. before closing time.), [Fri.-Sat.] 9:30-20:00
Closed: First and Third Wednesdays (except September 3), September 10, 2025
Organized by Toyama Glass Art Museum
Supported by THE KITANIPPON SHIMBUN, THE TOYAMA SHIMBUN,
Japan Broadcasting Corporation Toyama Station, Kitanihon Broadcasting Co., Ltd.,
TOYAMA TELEVISION BROADCASTING CO., LTD., TULIP-TV INC.

交通アクセス：○富山駅から：徒歩20分/市内電車(南富山駅前行き)「西町(にしちょう)」下車 徒歩1分
/市内電車環状線「グランドプラザ前」下車 徒歩2分(富山駅から「西町」「グランドプラザ前」まで約10分)
○富山空港から：地鉄バス(富山駅前行き)直行/36系統「総曲輪(そうがわ)」下車 徒歩4分

QR Translator.



富山市ガラス美術館
TOYAMA GLASS ART MUSEUM

〒930-0062 富山県富山市西町5番1号
Tel.076-461-3100
<https://toyama-glass-art-museum.jp>

学芸員によるギャラリートーク 7月19日(土)、8月16日(土)、 8月30日(土)、9月27日(土)、 10月11日(土) 各回午後2時から 富山市ガラス美術館2・3階、 展示室1-3 ○参加無料、事前申込み不要	万華鏡制作ワークショップ 9月13日(土) 午前10時から 富山市ガラス美術館2階ロビー 対象:小学生以上 (小学生は要保護者同伴) ○参加費:材料費 ○要・事前申込み (応募多数の場合は抽選)
フレームワーク制作体験 ワークショップ 8月2日(土) ①午前10時から ②午後2時から 富山ガラス造形研究所 講師:小曾川瑠那(ガラス作家) 対象:小学5年生以上 (中学生以下は要保護者同伴) ○参加費:材料費 ○要・事前申込み (応募多数の場合は抽選)	○展示室への入場には、本展 観覧券が必要です。 ○関連プログラムの詳細は美術 館公式ウェブサイトやSNS などでお知らせします。 ○プログラムは都合により中止、 または変更となる場合があります。 最新の情報は美術館公式ウェブ サイトをご確認ください。

